

2025年

8.1金

これからの時代を生きて行く中でのキーワード「多様性」「サステナビリティ」について衣服との関りを交えながら考えてまいります。

服と目指す 多様性、 服と取り組む サステナビリティ

————— DEI (Diversity, Equity, Inclusion) & Sustainability

参加費
無料
事前予約制

講演会 ▷ 13:30 ~ 16:30

体験会 ▷ 16:45 ~ 「制服の一生すごろく」

会場 APイノゲート大阪 11階 J・Kルーム



- 13:30 ● 関西SDGsユースアクション2024「チクマ服育賞」の紹介
東京学芸大学附属国際中等教育学校 TGUISS SAT kankyoチーム「中学生が踏み出す環境保全への第一歩」
- 13:55 ● **行政説明** いわゆる「性的マイノリティ」とされる児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について
文部科学省 初等中等教育局児童生徒課
- 14:25 ● 学校や企業における性的指向とジェンダーアイデンティティの多様性に関する取り組み
宝塚大学 看護学部 教授 日高 庸晴
- 15:10 ● 休憩
- 15:30 ● デザインと考えるジェンダーと多様性社会
パナソニック株式会社 ふつう研究室 白鳥 真衣子
- 16:00 ● ユニフォームデザインで実現する多様な価値観
株式会社ディー・スタイル デザイナー 岡 義英
- 16:30 ●

16:45~ (約30分)

制服の一生すごろく

体験会 希望者のみ

服育学びツールとして多くの学校で取り組んでいただいている「制服の一生すごろく」の体験会です。制服の一生を通して衣服の環境問題や自分達にできることを学ぶことができます。



展示

衣服のサステナブルな取り組み(仕様やものづくりの工夫など)についてご紹介いたします。



参加費無料 WEB申込み
講演会 / 体験会
「申込フォーム」よりお申し込みお願いします。

▼詳しくはこちら



主催 株式会社チクマ

後援 ●●●●●●●●●●●●●●●●

問合せ先 株式会社チクマ キャンパス事業部 服育net研究所 TEL.06-6222-3511 Email fukuiku@fukuiku.net

Profile

宝塚大学 看護学部 教授

日高 庸晴

京都大学大学院医学研究科で博士号(社会健康医学)取得。カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部エイズ予防研究センター、公益財団法人エイズ予防財団リサーチレジデントなどを経て現職。

法務省企画の人権啓発ビデオの監修や、文部科学省が2016年4月に発表した性的指向と性自認に関する教職員向け資料の作成協力、文部科学省幹部職員研修、法務省の国家公務員人権研修、人事院のハラスメント研修などの講師を務め、国や自治体の事業に従事している。



パナソニック株式会社 ふつう研究室

白鳥 真衣子

2015年パナソニック株式会社に入社。住宅・設備照明のプロダクトデザイナーを経て、現在はデザインストラテジストとして事業課題へのソリューション提案に従事。2022年4月より、ふつう研究室を立ち上げ活動中。



株式会社ディー・スタイル デザイナー

岡 義英

文化服装学院卒業後、ユニフォーム会社に入社しデザイナーとしてのキャリアをスタート。後に独立し、現在まで約25年以上、ユニフォームデザインの仕事に携わっている。大切なポリシーとして、ユニフォームデザインは、企業をデザインすることと同じです。働く人が身にまとう、大切なブランドイメージのひとつとしてユニフォームをデザインする。それにより、その企業の存在価値を可視化するということにつながっていきます。お客様が抱えている課題を丁寧にヒアリングし、その企業が目指すべき方向性、本来のアイデンティティと一緒に模索・ご提示した上で、ユニフォームデザインとしてご提案する、これが D-Style の仕事です。

